

恒例の餅つき大会を開催

薬師が丘の冬の人気イベント餅つき大会は1月15日に第一集会所で行われました。何でも買うことの出来るこの頃ですが、自分たちの手で餅をつくことは、子どもたちには日本の伝統行事を体験することであり、大人の人には地域住民との交流の場になっているようです。



足踏み式の「唐臼」での餅つきは重いので大人の方と一緒に踏んでも楽しいながら、キャキャと楽しそうでした。今年は白

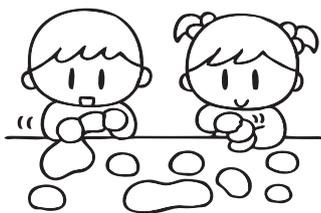


男性の方は火を囲みながら四方山話に花を咲かせながら豚汁やぜんざい



来、多くの方が美味しそうにはおぼせておられました。はなみずき会の方

昨年(2011年)は東日本大震災があり、電気やガスが使用できないことが報道されていきました。餅つき大会ではかまどに薪を焚いてもち米を蒸しています。一度でも体験したり見て



です。来年もまた行きたいです。

一月十五日に町内会のもちつき大会に行きました。きねでおもちをつきました。とちゅうできねにお水をつけるときおもちが服につきました。べとべとしていましたがおいしそうだったので、ついつい食べてしまいました。つきたてのおもちがこんなにおいしいとは思いませんでした。しかし集会所の中でつきたてのおもちをあずきいっぱいのぜんざいや野さいいっぱいのとんじるの中に入れての方がとてもおいしかったです。やっぱりおもちつきはおもしろいです。

餅つき大会に寄せて

地域振興部副部長

河原 里美

薬師が丘恒例の餅つき大会も今年で五回目を迎えました。天候にも恵まれ、餅つきの経験がある方、初めての方など多くの人が力強く杵を振り下ろされました。小さいお子さんは、お父さんや大人の力を借りながら嬉々として餅つきを楽しんでいました。

を三台にしたのでつきあがったお餅を丸めるのも、とても忙しく、ふれやっくの皆さんを中心に子どもたちも参加して丸餅を沢山作りしました。色々なサイズの餅ができました。

焼き芋には行列が出来、多くの方が美味しそうにはおぼせておられました。はなみずき会の方

これからも餅つき大会が薬師が丘の伝統行事として定着してくれることを願っています。私たちの子ども達の頃には当たり前だった餅つきです。薬師が丘の子どもさんたちが成人した時に、この餅つき大会が懐かしい思い出として残ることを願ってやみません。

一月十五日に、もちつき大会がありました。集会所でありました。家族みんなで行きました。わたしは、始めに石やきいもを食べました。あつかつたけど、おいしかったです。次にもちをつきました。きねが重かったです。でも楽しかったです。それから、もちを丸めました。さいしょは丸めるのはむずかしいなと思いましたが、でも何個か作ったらなれてきたのでよかったです。その次にとん汁を食べました。汁がおいしかったです。また今度はぜんざいを食べたいです。

一月十五日に町内会のもちつき大会に行きました。きねでおもちをつきました。とちゅうできねにお水をつけるときおもちが服につきました。べとべとしていましたがおいしそうだったので、ついつい食べてしまいました。つきたてのおもちがこんなにおいしいとは思いませんでした。しかし集会所の中でつきたてのおもちをあずきいっぱいのぜんざいや野さいいっぱいのとんじるの中に入れての方がとてもおいしかったです。やっぱりおもちつきはおもしろいです。

薬師が丘

発行

薬師が丘連合町内会
広報委員会

発行人

薬師が丘連合町内会
会長・末田敏昭

編集責任者

薬師が丘連合町内会
広報部長
河原 忠司

増す毎に「参加者が増える」のは大変嬉しいことです。

餅つきという行事を機会に平素は会うことも話をすることもなかった人たちが、一同に集うことにより、お互い知り合う機会になるのではないかと思います。挨拶をすることから、地域の輪が広がり、「地域の絆」を深めることにつながります。このことが餅つき大会の大きな存在意義だと思えます。

「もちつき大会」
二丁目北
三年 服部 優美

一月十五日に、もちつき大会がありました。集会所でありました。家族みんなで行きました。わたしは、始めに石やきいもを食べました。あつかつたけど、おいしかったです。次にもちをつきました。きねが重かったです。でも楽しかったです。それから、もちを丸めました。さいしょは丸めるのはむずかしいなと思いましたが、でも何個か作ったらなれてきたのでよかったです。その次にとん汁を食べました。汁がおいしかったです。また今度はぜんざいを食べたいです。

つきたてのもち

四丁目
三年 中野 力

